

漢字については「読み」の答えが「書き」、「書き」の答えが「読み」になっています。

国語 二一 (書き)	第二学年の漢字(書き) 一	名前	年	組	番
------------------	---------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん 次
の文の あ
に当てはまる漢字かんじを書きましか
しょう。
おく き 送りがなにも気をつけましよう。

① ききのう、う えんえんに いった。

② お とうさんとキャッチボールをした。

③ あとから、おとうとも きた。

④ さんにんで、かけっこもした。

⑤ ぼくが、いちいだった。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

せんせい

あのね。

②

牧

ぼくじょう

で、

うし

を

みたよ

。

③

おいしそうに、

くさ

を

たべて

いたよ。

④

ときどき、モーター

ないた

よ。

⑤

そら

がきれいに、

はれて

いたよ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

げんき

に、

あさ

のあいさつをしよう。

②

か

は、しずかに

あるこう

③

はなす

ひと

を

みて

きこう。

④

じ

はていねいに

かこう

。

⑤

ただしい

しせいで、すわろう。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

ちから

いっぱい

はしった

。

②

おおきな

こえ

でおうえんした。

③

あかぐみ

も、

しろぐみ

も、

がんばった。

④

よんてん

さで、

かった。

⑤

つぎのうんどう

かい

もたのしみだ。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① あね
は、わたしよりせが たかい
。

② いもうと
は、 はな
がすきだ。

③ はは
は、 はや
おきだ。

④ いま
、わたしは きゅう
さい。

⑤ そと
であそぶのがすきだ。

つぎ ぶん 次の文の あ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① むぎ わらぼうしに、 むし とりあみ。

② はやし で みつけた かぶと むし。

③ うみ には、 さかな がおよいでいたよ。

④ ふね をうかべて、あそんだよ。

⑤ なつやすみ は、たのしいな。

つぎ ぶん 次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① あし をのばす。

② つよい ちから でおす。

③ とつきよう タワーは、 たかい。

④ スカイツリーは、 いちばん たかい。

⑤ まち が、 ちいさく みえる。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
かんじ か

おく
送りがなにも気をつけましょう。
き

① たい
ようが、のぼる。

② つきよ
のばん。

③ はるかぜ
がふく。

④ いえ
の なか
にいる。

⑤ うさぎの みみ
は、 ながい
。

つぎ ぶん 次の文の あ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① みせ でノート かう を。

② でんき をつける。

③ もん をあける。

④ あたらしい くるま になる。

⑤ かど みぎ にまがる。

つぎ ぶん 次の文の あ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① きいろ いぼうし。

② きようしつ に はいる。

③ がっこう の せんせい。

④ ないろ の にじ。

⑤ とも だちとあそぶ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

かお

をあらう。

②

お

ちや

をのむ。

③

ひる

ごはんを

たべる

。

④

いえに

かえる

。

⑤

につき

を

かく

。

⑥

せんとう

の

ひと

が

いっぽ

ずつ

あゆんで

いく。

つぎ ぶん 次の文の あ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① ひと が おおい 。

② ちょう れい だい に たっ 。

③ ほそい みち を あるく 。

④ むし の こえ が きこえる 。

⑤ もり を あるく 。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① ほし
の なまえ
をおぼえたい。

② ひかる
 ほし
。

③ あま
の がわ
。

④ おおきな
 さんかくけい
。

⑤ うちゅうは、
 ひろい
。

国語 二十四 (書き)	第二学年の漢字(書き)	なまえ 年 組 番
-------------------	-------------	--------------------

取り組んだ日 月 日

つぎ ぶん 次
の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き 送りがなにも気をつけましょう。

① はんぶん
におる。

② ながく はしる
。

③ とおく
になげる。

④ うしろ たつ
。

⑤ ピアノを よわく
ひく。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① かみの け
をとかす。

② じかん
をたしかめる。

③ ぶん
を かく
。

④ うた
を うたう
。

⑤ かず
を かぞえる
。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

ふゆ

のさむい

あさ

。

②

はね

の

あおい

とり

。

③

こめ

をそだてるのう

か

。

④

あたま

で

かんがえる

。

⑤

やま

の

ほう

をむく。

⑥

ちゅうしよく

をとりながら、マナーを

おしえて

も

らう。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① のはら
を はしる。
。

② お てら
のかねがなる。

③ げつようび
は、 しゅう
のはじまり。

④ にちようび
は、お やすみ
。

⑤ むら
の おおきな
 き
。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① ほん
を よむ
。

② かみ
でにんぎょうを つくる
。

③ よく かんがえる
。

④ おみせで ひやくえん
はらう。

⑤ えんぴつで せん
を ひく
。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① え
をかく。

② きしや
にのる。

③ ゆみ
を ひく
。

④ や
をいる。

⑤ うる
ものを 。

国語
二一二十
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

さとやま

の

くさばな

。

②

よう

じをすませる。

③

ふくは

うち

。

④

すずしい

かぜ

。

⑤

たにがわ

の

みず

。

国語
二一二十一
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① いけ
のめだか。

② からだ
をまげる。

③ こゝろ
に でかける。

④ まん
げきようをのぞく。

⑤ こくご
の がく
しゅう。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① みなみ
むきの こう
しや。

② つき
が にし
にしずむ。

③ いちば
に いく
。

④ かがく
のじっけんをする。

⑤ くも
がわき あがる
。

国語
二一二十三
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

ゆき

がふる。

②

ずこう

の

じかん

。

③

いさろ

がやさしい。

④

じ

めんのしもばしら。

⑤

たぬきの

いどぐも

。

国語
二一二十四
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

うま

にのる。

②

こうえんの

ちかく

にすんでいる。

③

つうがく

ろをたしかめる。

④

まいにち

べん

きよう

する。

⑤

はん

が

は、

たのしい

。

国語
二一二十五
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

こまを

まわす

。

②

とり

が

なく

。

③

どくしよ

の

あき

。

④

まともに

あたる

。

⑤

とかいには

かいしや

が

おおい

。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① せんせい の はなし を きく。

② どうぶつ えん に いく。

③ ボールは、 まるい。

④ あまど をあける。

⑤ こく ばんをきれいにふく。

国語
二一二十七
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

けいさん

がはやい。

②

こう

さ

てん

では

とまれ

。

③

につちよく

が

まえ

に

たつ

。

④

こ

どもはかぜの

こ

。

⑤

この

ちず

では、

きた

が

うえ

。

国語
二一二十八
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

かるがもの

おやこ

。

②

ふくのおおきさが

あう

。

③

かがく

の

てんさい

。

④

にほん

の

しゅ

都、

と

とうきよう

。

⑤

あかるい

みらい。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

おなじ

かんがえ

です。」

②

すこし

かんがえ

がにっています。」

③

り

ゆうは、くだからです。」

④

「わたしは、くと

。」

おもいます

」。

⑤

「ぼくが、まとめを

いいます

」。

国語
二一三十
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

き

送りがなにも気をつけましょう。

①

おおきな

いわ

。

②

ふるい

かたな

。

③

なんねん

まえ

。

④

たけ

うまれた

かぐやひめ。

⑤

ちから

おとこ

。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① がっ きゅう かつ どの じかん
。

② やき にく の お みせ に いく
。

③ いっしょう あんぜん。

④ じぶん できめる。

⑤ くじを ひく
。

国語
二一三十二
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

しぜんがゆたかな

くに

。

②

あに

がおおきなこえで

こたえた

。

③

たのしい

やすみ

じかん

。

④

あたらしい

ことを

しる

。

⑤

かん

じ

はかせ。